

高木清隆議員

市民が市政に参加するシステムを

**問** 市民が意見・要望を述べる場が確保され、市政に参加する恒久的な「くらし・まちづくり会議」の開催について。

**答** 地元住民の皆さんとともに地域の課題解決に向け継続的に意見等を交わす場を設けることは大変有意義なので、積極的に考えたい。



地域住民の皆さんが参加したタウンミーティング

指定管理者制度は地域の経営改革のチャンスでは

**問** 指定管理者制度が、地域の経営資源を育て、活かす大きなチャンスととらえることについて。

**答** この制度の活用が民需の拡大や地域の振興及び活性化につながるのと同時に、NPOなどの自立の一助にもなるものと認識している。

意欲ある事業者を集約させ支援しては

**問** 中心市街地において意欲ある事業者を集約させる店舗集団化、共同店舗整備事業への取り組みについて。

**答** ご提案の店舗集団化、共同店舗整備事業への支援は、中心市街地活性化基本計画の策定を進める中での検討課題としたい。

鈴木妙子議員

ユニバーサル社会の構築を

**問** ユニバーサル社会の構築と福祉行政に対する見解は。

**答** ユニバーサル社会への認識は高まってきたが、一部に心の壁が見られる。障害を持つ方と同様に、外国の方等に対してもバリアをとるとも大きな問題である。



市職員接遇研修の一環としての新茶サービス

市職員の接遇向上を

**問** 市職員の窓口サービス及び接遇向上の考えは。

**答** あいさつ運動や接遇研修を初め、接遇リーダーによる職場巡回で接遇チェックを行う等、接遇マナーの向上に努めている。市民の皆様が満足していただけるサービスの提供に努めたい。

学校給食のアレルギ対策は

**問** 学校給食におけるアレルギー対応食等の導入についてどう考えているか。

**答** 毎日すべての子供一人一人に対応するアレルギー対応食等を提供することは極めて難しい。今後も引き続き、アレルギーの原因となる食物を誤って食べることがないよう努める。